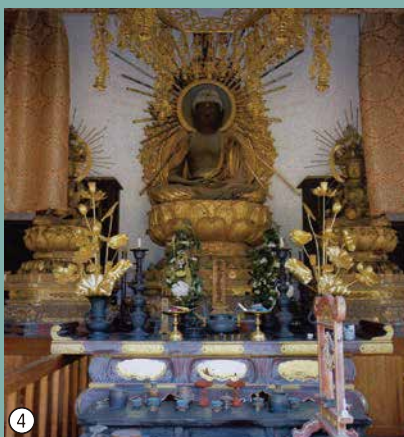


宗内寺院紹介 81

岡山教区第二部

本宮山
ほんぐうざん圓城寺
えんじょうじ

①



④



②



③



⑤

- ①本堂 ②本堂天井絵 ③阿弥陀堂 ④阿弥陀三尊
⑤提婆宮拜殿

当山は西暦七十五年行基菩薩開基によるものです。はじめ本宮山頂に建立されていましたが、鎌倉中期に大火に遭い、翌年現在のの地に移り、それまでの正法寺から円城寺に改称されました。鎮守提婆天はこの頃創祀されました。北之坊に建立された宝篋印石塔は岡山県重要文化財に指定されています。江戸時代には、備前藩主池田侯より毎年寺領二十石が付与され、一家老日置氏の菩提寺として崇敬厚く、寄進された石灯籠や桔梗紋の什器数点が現存しています。江戸末期、大火に遭い全堂を焼失しました。現存の堂宇はその後再建されたものです。殊に本堂の天井絵、彫刻、提婆宮の彫刻は見事なものです。

岡山教区第二部
本宮山 圓城寺

住 所／〒709-2412 岡山県加賀郡吉備中央町円城742
電話番号／0867-34-0004